

団体戦出場校の抱負～関東ブロック・男子～

1位 安田学園中学校(東京都)

相撲の町、両国にあります安田学園です。東京・関東の代表として優勝目指してがんばります。

2位 実践学園中学校(東京都)

当たり前のように生活ができ、当たり前のように卓球ができることに感謝し、全てのプレーに全力を注ぎます。

3位 荒川区立尾久八幡中学校(東京都)

かけがえのない4日間に、これまでの全てを注ぎます。『全中で卓球も人間も大成長!』が目標です。

4位 日本大学豊山中学校(東京都)

今年度も全国大会に出場することが出来ました。応援して下さい。下さっている方々のためにも頑張ります。

5位 小田原市立鴨宮中学校(神奈川県)

部旗に掲げた「励声一番」を合言葉に、互いを励ましあい一試合でも多く勝つことで応援の方々に感謝を伝えたいです。

6位 松戸市立第六中学校(千葉県)

江戸川の畔、梨やネギが有名な街・松戸から7年ぶりの出場です。仲間と共に、全国の舞台でも全力で戦います!

7位 宇都宮市立陽東中学校(栃木県)

昨年果たせなかった全国大会出場を勝ち取りました。1勝でも多く勝てるように一丸となって戦います。

※ここに掲載されている部旗は、速報作成までに提出された学校のみになります。



JUNIOR HIGH SCHOOL
SPORTS FESTIVAL
2018

重ねた努力
流した汗
光り輝け
中国の地で

第49回
全国中学校卓球大会

全中速報



2018

＃4